

●助成メニューの紹介

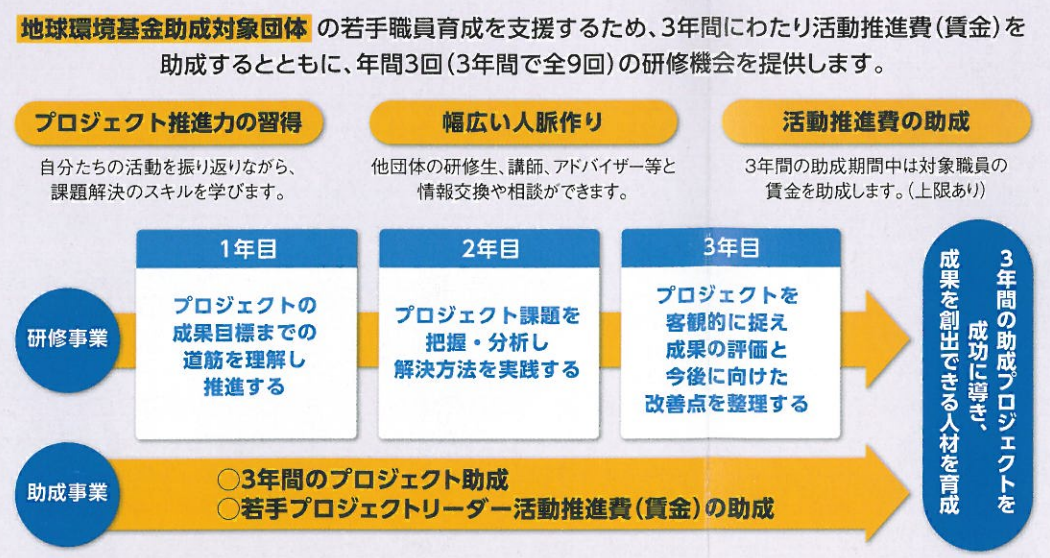
	はじめる助成	つづける助成	ひろげる助成	フロントランナー助成	プラットフォーム助成	復興支援助成 (継続2年目・3年目のみ)	特別助成		LOVE BLUE 助成 (企業協働プロジェクト)
目 的	地域活動の種を育て、地域に根付いた活動を中心に、地域からのボトムアップでの充実を目指す支援	地域に根ざすことなどを目指して始めた活動が、継続し、持続的な活動へと定着することを支援	課題解決能力等に磨きをかけ、より効果的な活動の展開を実現し団体組織のステップアップを目指すための支援	日本の環境NGO・NPOが中心となり、市民社会に新たなモデルや制度を生み出すための支援	日本の環境NGO・NPOが他のNGO・NPO等と横断的に協働・連携し特定の環境課題解決のために大きな役割を果たすことを目指す支援	東日本大震災及び熊本地震の被災地域における環境保全を通じて、これら地域の復興に貢献しようとする活動への支援 ※新規案件については、各助成メニューで引き続き要望を受け付けています。	東京2020大会の開催に向け、環境面でのレガシー、市民参加による環境保全のムーブメントの創出を目指す支援 ※大会の開催状況により変更があります。	地域循環共生圏構築の中心となり、自治体や企業、様々な関係者と連携・協働して、環境・社会・経済の統合的課題解決を目指す活動の準備・基盤づくりを支援	(一社)日本釣用品工業会からの寄附を原資とした水辺の環境保全を目的とした企業協働プロジェクト
助成期間	1年間 (1団体1回限り)	最大3年間 (1団体1回限り)	最大3年間 (ひろげる助成を連続して6年間助成を受けた団体は、その後2年間は本基金の助成金に要望することができません。)	原則3年間 (要望時に5年間の活動計画を提出の上、進捗状況及び第三者評価の結果によっては、最大5年間までの助成が可能です。フロントランナー助成を受けた団体は、その後2年間は本基金の助成金に要望することができません。)	最大3年間 (国際会議等ターゲットとする年が明確な場合、その年まで延長を認めることがあります。その後は同一課題については当分の間採択しません。)	最大3年間	原則1年間	最大2年間	最大3年間
助成対象活動	・環境保全に資する活動 ・地域に根ざした活動	・環境保全に資する活動 ・同種の環境保全活動を持続的に続けることを目指す活動 ・様々な主体と連携し、その後の発展を目指す活動	・環境保全に資する活動 ・団体にとって、新しい課題、分野、手法に取り組もうとする活動	新たな価値や制度を創造しようとする環境保全活動	様々な団体が連携・協働することで、環境課題解決のため連携基盤を確立し、取り組む環境保全活動	東日本大震災及び熊本地震の被災地域における環境保全を通じた復興に資する活動	大会キャンプ及び関連行事と連動した環境負荷の最小化、自然との共生、持続可能な社会づくり等に取り組む活動	地域循環共生圏構築の中心となり、自治体や企業、様々な関係者と連携・協働して、環境・社会・経済の統合的課題解決を目指す活動について、その準備・基盤づくりを行う活動	清掃活動など、水辺の環境保全活動
助成対象団体	・助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること ・団体設立から10年以下であること ・過去に地球環境基金の助成金を受けたことがないこと	・助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること ・直近3年間にはじめる助成(入門助成)を受けた団体または、過去に地球環境基金の助成を受けたことがない団体であること	・助成活動関連分野における活動実績を3年以上有していること	・主たる事務所を日本国内に有していること ・助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	・事務局となる団体は、主たる事務所を日本国内に有していること ・事務局となる団体は、助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	・助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること	・助成活動関連分野における活動実績を3年以上有していること	助成活動関連分野において活動実績を1年以上有していること	助成活動関連分野における活動実績を1年以上有していること
助成金額	50万円～300万円 (イ・ロ・ハ案件)	50万円～300万円 (イ・ロ・ハ案件)	200万円～800万円 (イ案件) 200万円～600万円 (ロ・ハ案件)	600万円～1,200万円 (イ・ハ案件)	200万円～800万円 (イ・ハ案件)	100万円～500万円 (ハ案件)	200万円～600万円 (ハ案件)	50万円～200万円 (ハ案件)	継続分を含む寄附総額の範囲内 (1年間あたり) ※2021年度は総額1,350万円 (ハ案件)
若 手	×	×	対象	対象	対象	—	×	×	×

●2021年度実施事業(予定)

	内定団体説明会	活動報告会
	毎年	継続3年目
時期	年1回(4月下旬)	年1回(冬頃)
場所	川崎(環境再生保全機構)	東京都内
対象	全団体	2021年度に継続助成3年目として助成を受ける団体
内容	・年間を通じ地球環境基金助成金に関する業務説明 ・1年目の事前目標共有	・助成活動の紹介 ・企業等との連携のきっかけ作り

地球環境基金では、資金の支援だけでなく、活動に対する助言や指導のほか、団体間の連携強化等も視野に入れた活動報告会等を開催しています。

●若手プロジェクトリーダー育成支援プログラムについて



●地球環境基金企業協働プロジェクトについて

地球環境基金企業協働プロジェクトとは・・・

企業や団体、個人の方から直接助成に充てるための寄付金を原資としたプログラムです。地球環境基金の支援する活動の中で特定の活動に対して支援したいという寄付者の「想い」を反映させたプログラムとなっています。地球環境基金のビジョン・ミッションの範囲の中で、助成対象・分野・金額に独自性があります。選考などは、寄付者の「想い」を反映させて、事務は他の助成メニューと同様に地球環境基金が行います。

2021年度に実施するのは、「LOVE BLUE」助成です。「LOVE BLUE」助成は、一般社団法人日本釣用品工業会様より寄付された資金によるものです。自然と共にある清掃活動など、水辺の環境を構築を支援するための助成金となっています。